

5人制バスネットボール(Basnetball)ルール

【ルールの基本コンセプト】

- バスケットボールのコートとゴールを活用して行う、ネットボール型のゲーム。
 - ドリブルなし、パス中心のプレーを基本とし、ネットボールの原則を尊重。
 - ポジション分担、ゾーン制限、無接触プレーを基本とする。
 - 人数が足りない場合やコートの3分割が難しい場合に有効
-

◆ コートの使い方

- バスケットボールのフルコートを使用。
- コートは通常のバスケットボールのようにセンターラインで2分割
- シュートサークルの代わりにバスケットボールのペイントエリアを利用。

ポジションのルール

- シューター2人(GS、GAを着用)

エリア: 攻め側のハーフのみ(制限区域も含む)、シュートできる

- センター1名(Cを着用)

エリア: 制限区域を除く全エリア

シュートできない

- ディフェンダー2名(GD、GKを着用)

エリア守り側のハーフのみ(制限区域を含む)

シュートのルール

- バスケットリングにシュートするが、ボードを使ったシュートによる得点は無効(もしくはボードに当たったシュートは1点、当たらなかったシュートはサークル2点と差をつける)
- 5人制のネットボールfast5の要素を取り入れて、制限区域外からのシュートを得点2倍にしてもよい(打てるエリアはバスケットボールの3ポイントより内側)